

出力可能なバーコードの種類

各バーコー	・ドはそれぞれのバーコー	ドの仕様に準拠します。
-------	--------------	-------------

バーコードの種類	対応バーコードの名称
CODE39	Code39 桁数は任意
CODE128	全ての Code128 桁数は任意
JAN13	JAN および EAN コードのうち、13 桁のもの
JAN8	JAN および EAN コードのうち、8 桁のもの
ITF	ITF 桁数は任意
EAN128	Code128 のうち、UCC/EAN128 規格に適合するもの
NW-7	NW-7 桁数は任意
RSS	RSS バーコード
CUSTOMER	郵便カスタマバーコード
MEDICALMATERIAL	医療資材商品バーコード
CONVENI_BAR	コンビニバーコード
QR (MICROQR_CODE)	QRコード 型番は任意
DATAMATRIX	DataMatrixコードECC2000のみサポート
PDF417 (MICROPDF417)	PDF417コード
MAXICODE	MaxiCode コード
EAN. UCC_COMPOSITE	EAN. UCC 合成シンボル

操作例 CODE39





┌ 〈カーソルのあるセルから取得する〉

選択されているセルにある文字列をバーコードデータとして使用します。 Ctrl キーを押しながらセルを選択する事により、複数のセルを選択する事が可能です。 複数選択された場合は、選択されたセルの順番でデータを連結したものをバーコードデータとして 使用します。



┌ 〈カーソルのあるセルから取得する (まとめて) 〉 -

選択されているセル範囲の文字列を1セルあたり1つのバーコードデータとして使用します。 ※ 対応していない文字が含まれている場合や、空欄セルの場合はバーコードは作成されません。





┌ 〈テキストファイルから取	:得する〉 ――――	
指定するテキストファイルの テキストファイルを使用する く 使用可能なバーコード > ・QR_CODE ・MICROQR_COD ・MAXICODE ・EAN.UCC_CO	内容はバイナリーデータや制徒 事により、改行コードやバイナ E ・MICROQR_QR_CODE ・DAT/ MPOSITE	卸文字等が可能です。 トリーデータ等を扱えるようになります。 AMATRIX ・PDF417 ・MicroPDF417
Sample.txt	バーコードの作成	A B 1 ••••••••••••••••••••••••••••••••••••

┌ 〈テキストボックスから取得する〉 ──

バーコードデータを EXCEL のセルやテキストファイルからではなく、テキストボックスから取得します。						
	バーコードの作成					
● テキストホックスから取得			A	В	С	
		1				
0123456789		2	*012	345678	92* -	
		4				
		5				

入力され	ている
B 12345	C 67890
678904	
	B 12345





・出力可能なバーコードの種類は次の通りです。
 CODE39



* ABC123\$* JAN (標準(13桁)、短縮(8桁))



ITF (標準(14桁)、拡張(16桁)、アドオンバージョン)



CODE128



UCC/EAN128



NW-7



QR_CODE (MICROQR_CODE)



DataMatrix(正方形,矩形)



カスタマバーコード(郵便バーコード)

<u>իվի կելիկի կելիկի կելիկի կելի կելին կե</u>

PDF417(スタンダードタイプ,トランケートタイプ)







医療資材商品コード



MaxiCode



RSS (Standard, Truncated, Stacked, Stacked Omnidirectional, Limited, Expanded, Expanded Stacked)









(01) 00000012345670





EAN. UCC_COMPOSITE



- ・バーコードデータは Microsoft WORD/EXECL の任意の位置に記述されている文字列を指定します。
- ・EXCEL 用の場合は複数のセルからデータを集めて、そのデータをバーコードにする事が可能です。
- OR_CODE, DataMatrix, PDF417, MaxiCode は任意のファイルを指定し、そのファイルの内容を バーコードにする事が可能です。ファイルの内容は問いませんが、指定したバーコードの種類で 処理できる内容である必要があります。
- ・JAN, ITF, コンビニバーコード, 医療資材商品コード, MaxiCode はバーコードを構成する項目毎に、 データを指定する事が可能です。
- ・バーコードの幅、高さ、最も細いバー幅を設定する事でバーコードのサイズを調整する事が可能です
- ・バーコードの向き(0度,90度,180度,270度)を指定する事が可能です。
 - (カスタマバーコード(郵便バーコード)は0度と90度のみ)
- ・バーコードの解像度を上げる事によって精度を上げる事が可能です。
- ・EXCEL 用の場合は複数のシートを一度にまとめて処理する事が可能です。
- ・貼り付けられたバーコードを別の場所に移動する場合に、再度バーコードを作成する必要がありません。
 貼り付けられたバーコードをマウスでクリックしたまま移動する事が可能です。

注意事項

<共通事項>

- (1)バーコードの解像度が荒い場合、サイズが小さすぎると読み取れない場合があります。 読み取れない場合は「KDbarcode_out(K)」メニューの「設定」をクリックして「KDbarcode_outの設定」 ダイアログからバーコードの幅、高さ、最も細いバー幅、解像度を変更してサイズを調整して下さい。
- (2) 印刷時には印刷プリンタの解像度、色の濃度により読み取れない場合があります。
- (3) バーコードの種類によっては文字数が決められているものがあります。
 - バーコードの文字数が多い場合は「ERROR:illegal data」か「ERROR : data over」が表示されます。

バーコード作成エラー 🛛 🔀	バーコード作成エラー 🛛 🔀
ERROR: illegal data	ERROR : data over
C OK	OK.

(4)選択しているバーコードの種類で使えない文字を指定した場合は「ERROR:illegal data」が表示されます。



(5) QR_CODE, DATAMATRIXの型番選択を指定した場合、バーコードデータが指定された型番に収まらない場合は 「ERROR: Type No Small [n]」が表示されます。

([n]の数字はバーコードデータが収まる最小型番を表しています。この型番以上の数値を設定して下さい)



<EXCEL 用>

(1) セルの書式設定で「セルを結合する」を設定して結合しているセルからデータを取得する場合は、 「バーコードの取得方法」を「指定セルから取得」に設定してデータの取得を行って下さい。 「カーソルのあるセルから取得」は結合しているセルには対応していません。 指定するセルアドレスは、結合しているセルの左上のセルアドレスを指定して下さい。 例えば[A1], [A2]を結合している場合は[A1]を指定して下さい。[A2], [B2], [C2], [D2]を 結合している場合は[A2]を指定して下さい。

<WORD 用>

(1) バーコードデータとして取得する文字列は半角の["](ダブルコーテーション)で囲まれている 必要があります。

例:″12345678″

- 注:ツールメニューのオートコレクト設定で入力フォーマット、一括フォーマットタブで 「''を''に変更する」にチェックが入っていると自動的に全角の["]ダブルコーテーションに なってしまいますのでチェックを外して下さい。
- (2) バーコードデータとして取得する文字列内に["](ダブルコーテーション)を入れる場合は
 2つ連続で入力して下さい。
 例: "123456""ABC""789"
- (3) バーコードデータとして取得する文字列はカーソルのある文字からページの最後の文字に向かって、 最初に見つかった["]で囲まれている文字列となります。

<u>対応 0S</u>

- Windows 7
- Windows 8
- •Windows 8.1
- •Windows 10
- •Windows 11
- Windows Server 2008
- Windows Server 2008 R2
- Windows Server 2012
- Windows Server 2012 R2
- Windows Server 2016
- Windows Server 2019
- Windows Server 2022

動作環境

Microsoft Office 対応バージョン

- Office XP
- Office 2003
- Office 2007
- Office 2010
- Office 2013
- Office 2016
- Office 2019
- Office 2021
- Office 2024
- Microsoft 365

※ バージョン 2013 以前は 32 ビット版のみ、2016 以降と 365 は 32/64 ビット版両方に対応

標準価格

KDbarcode_out (バーコード作成) : 25 万円(税抜き)